

前週例会（3月19日）レポート

ニコニコBOX 創立第2176回例会 41件 計 86,000円 累計 1,224,000円

- 清水さんにお世話になりました。 池内君
- 池内さんにお世話になりました。 土屋君
- 夜間例会でお世話になりました。 古市君
- お久しぶりです。 尾崎君
- 佐野さん、榎塚さん、スキーツアーの皆様にお世話になりました。 東 君
- 日曜日の地区協議会のご出席ありがとうございました。 東 君
- 野村さん写真有難うございました。 関谷君、清水君、池内君、蔭久君、森 君、上野君、竹中君、長瀬君、新谷君、赤田君、土屋君、尾崎君、古市君、東 君、佐野君、長谷川君、榎塚君、松下君、松村君
- 会葬御礼。 新谷君
- 卓話をさせていただきました。 森 君
- 坂井さん、駐車場ありがとうございます。 市原君
- 娘に子供が生まれました。 山村君
- 東先生、穴吹さんにお世話になりました。 西山君
- 移動例会でお世話になりました。 木場君
- 誕生祝い。 関谷君、蔭久君、篠原君、山村君、古市君
- 早退お詫び。 半井君、吉田君、宮脇君、尾崎君、木場君

会長報告

- 皆さんこんにちは、久しぶりにリーガホテルでの例会となりました。今年は桜の開花が早くなるという事です。3月30日は高松東ロータリークラブの『花を愛でる会』です。時期的にはちょうど良いのではないかと期待しております。多くの方の参加をお待ちしております。
- 経済のほうもアベノミクスの影響もあってか上向きになってきているようです。気候も良くなり、なんだかうきうきするような時代が訪れることを期待すると共に我々でそんな時代を創っていければ良いなと思っております。
- 米山奨学へ在籍しておりました曾凱君ですが、3月に中国へ帰ることになりました。中国に帰ってからも頑張ってください。

幹事報告

- 例会臨時変更のお知らせ

月 日	曜	クラブ名	例会場	→	月 日	曜	場 所	時間
3 / 26	火	坂 出 R C	ホテルニューセンチュリー坂出2F	→	3 / 26	火	坂出グランドホテル	12 : 30
3 / 27	水	坂 出 東 R C	坂出グランドホテル	→	3 / 27	水	活魚料理 とかめ	18 : 30
4 / 1	月	高 松 北 R C	JRホテルクレメント高松	→	4 / 1	月	神明殿	18 : 00
4 / 2	火	高松中央RC	高松国際ホテル	→	4 / 6	土	仏生山 法然寺	11 : 00
4 / 2	火	丸 亀 東 R C	オークラホテル丸亀	→	3 / 30	土	原親睦活動委員長自宅	12 : 00
4 / 2	火	坂 出 R C	ホテルニューセンチュリー坂出2F	→	4 / 4	木	サン・アンジェリーナ	18 : 30
4 / 4	木	高松グリーンRC	オークラホテル高松	→	4 / 4	木	高松国際ホテル	18 : 30
4 / 4	木	丸 亀 R C	丸亀プラザホテル	→	4 / 4	木	サン・アンジェリーナ	18 : 30
4 / 10	水	高 松 南 R C	JRホテルクレメント高松	→	4 / 10	水	四国電力(株)高松支店 8Fホール	12 : 30
4 / 11	木	高松グリーンRC	オークラホテル高松	→	4 / 6	土	高松国際ホテル	17 : 00
4 / 11	木	高 松 R C	リーガホテルゼスト高松	→	4 / 12	金	喜代美山荘 花樹海	18 : 30
4 / 17	水	坂 出 東 R C	坂出グランドホテル	→	4 / 17	水	サン・アンジェリーナ	18 : 30

新入会員卓話

- 親睦活動委員会 森 和夫君

土地家屋調査士は、不動産の登記制度において、土地や建物を詳細に調査することで各種の権利の目的物を明確にする役目を担っています。「不動産登記法」の目的は、国家が不動産取引の安全を保証し、誰もが安心して取引できるようにすることです。その基礎となる部分で、不動産の「表示に関する登記」や土地の境界に関する調査・測量のプロフェッショナルとして、皆さんの財産である「土地」、「建物」をサポートしています。

有名な東京「六本木ヒルズ」の開発計画では、約4年をかけて、土地の境界を確定する作業に携わることで、権利関係をも確定させ、再開発事業の円滑化と不動産の流通を促しました。

現代は高度情報化社会の枠組みが組成され、急速に展開されています。私たちは隣接法律専門職種として、その専門的知見を活用すべく他の専門資格者団体や関連省庁と連携を図りながら、社会的使命を担いたいと考えています。皆さん、身近な「不動産の表示に関する登記の専門家」として「土地家屋調査士」をご活用ください。

卓話

- 「私ごとの話続編」 クラブ管理運営委員会 委員長 市原行富君

昨年12月の年次総会の時の卓話が途中になってしまい申し訳ございませんでした。

私が設計事務所を開設して7年目の昭和57年に経験させて頂いたとんでもない出来事の話をして頂きます。その頃はバブルの兆しが見え始めた頃ですが、結構構外の仕事もさせてもらっていました。そんな時、愛媛県の方から大きな仕事を紹介してくれましたが、その条件が融資を取り付けてくれということでした。様々な人と相談し、ある人を紹介され、その人へ会いに東京に行き、とんでもない豪華なマンションで会う事が出来ました。会った方がまたとんでもない方で歩く3億円と言われる人です。その方の1本の電話ですべてが解決しました。屈強なボディガードが付くような方でまるで怪物でした。仕事は最終的に上手くいきましたが怖い思いをしたのが印象的です。それから4～5年が経ち、TV新聞報道で知ったのですがその怪物は病院で暗殺されたそうです。私が33歳の頃の出来事でした。

高松東ロータリークラブ 会長 新谷 哲夫 幹事 上野 明